

タイトル: ある夫婦の住まいのカタチ
 ~シェアハウスで“個”を生きる~

応募部門: 下記よりひとつを選んで●を入れてください

戸建て全面 マンション全面 リビングダイニング
 キッチン サニタリー 個室
 外まわり 玄関・ホール

基本情報

邸名	K様邸		築年数	20年	構造	RC	造	8	階建
該当部分工事費	2,200	万円	総工事費	2,200	万円	建築確認申請の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
増築面積	0	m ²	減築面積	0	m ²	居住者	15歳未満	15歳以上65歳未満	2人
改装面積	82	m ²	※増築・減築の面積を除く		構成	65歳以上	人	ペット	犬
建物の履歴 (自宅、中古購入、空き家活用などの情報)	<input checked="" type="checkbox"/> 施主の居宅 20年居住		<input type="checkbox"/> 空き家または中古住宅の活用						
所在地	都道府県	神奈川県	市町村	川崎市	完成年月日	2024年8月17日			

施主様ご要望: リフォームの動機(140字程度で)

築20年のマンションにお住まいのご夫婦。お互いに生活のリズムが違うので(夫22時就寝、妻22時活動開始)、それぞれの健康の為にもしっかりとスペースを分けたシェアハウスを作りたい。インテリアイメージは、夫:ワイルドヴィンテージ、妻:アナスイ、共用の洗面室・浴室はナチュラル。

プラン決定のポイントと工夫(140字程度で)

設計・施工の工夫点、住宅価値を向上させた内容など

1) シェアハウスの意図への理解を深め、ご夫婦それぞれのご要望を丁寧にプランに盛り込んだ。2) 共用の洗面室・浴室を、夫婦を繋ぐ”ブリッジ”となるようなウォークスルーの設計とした。3) 従来一つしかなかった南北の通風を、ご夫婦それぞれのスペースに風が抜けるようにレイアウトした。

施主様ご感想: 満足度など(140字程度で)

シェアハウスへの理解と的確な解釈のおかげで、細部のデザインまで細かな提案があった。妥協ない仕上げに満足している。お互いの生活のリズムを尊重しながら、必要な時に声を掛け合っている。共用スペースは家事がしやすく、扉を開閉することで「個→夫婦」「夫婦→個」へと気持ちが切り替えられる。

性能向上の特性 (複数選択可)

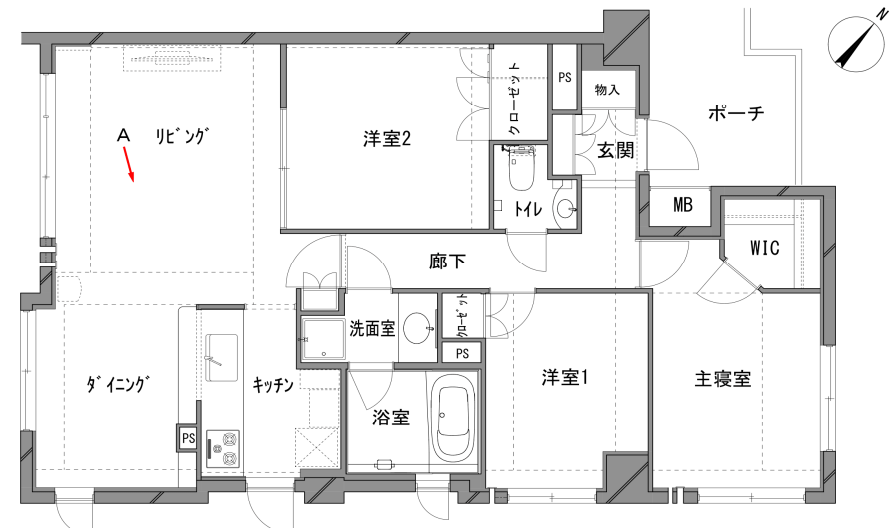
- 劣化対策
- 耐震性
- 維持管理
- 可変性
- 省エネ
- バリアフリー

選択した性能向上の特性で特に配慮した点(50字程度で)

1) 夫婦それぞれのスペースを抜ける2つの通風の設計 2) それぞれの持ち物から逆算したジャストサイズの収納設計

性能向上で、準拠・参考にした数値 (性能表示の等級など)

(※わかれば改修前の性能数値と改修後の性能数値を記)



リフォーム後の平面図

